

JAC創立100周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書

(1)～(8)は必ず記入してください。(9)～(11)は、気づいた事項があれば記入してください。

(1) 担当支部:	北海道支部	(2) 記載者氏名:	田島祥光	会員番号:	13058	事務局整理記入欄	北海道-88
分水嶺区分:	P1770～H079石狩岳～H081JPニペの耳～沼の原分岐	(3) 山行日:	2004年	7月	4日	(4) 天候	晴れ

(5) 参加者氏名および会員番号

サポート要員氏名および会員番号

CL 田島祥光	13058	大崎勝子	13269				
SL 助田陽一	12995	金曾 朗	会友				
助田梨枝子	12996						
北守清	13077						
計				6名			
計				名			

(6) 山行記録・位置確認(出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

コース概略:	石狩岳登山口→シュナイダーコース→石狩岳→ニペの耳→沼の原分岐→沼の原登山口															
アプローチ:	帯広・芽室→三国峠→沼の原登山口(車2台デポ)→石狩岳登山口(前泊)															
地点コード	地点名	2.5万分の1 地形図名	経度E			緯度N			高度 m	到着 時刻	出発 時刻	道の 状況	(8)～(11)の特記 事項等との関係			
			度	分	秒	度	分	秒								
歩行開始点	石狩岳登山口	石狩岳	143	3	48.77	43	31	44.35	806.4		5:00					
分水嶺到達点	P1770	"	143	1	51.12	43	33	2.32	1,767	8:30	8:45	A-2	9			
H079	石狩岳	"	143	1	22.94	43	32	55.22	1,968.2	9:20	9:35	A-2	8・9			
H081	JPニペの耳	"	143	0	48.32	43	31	42.69	1,898.5	11:10	11:50	A-2	9			
分水嶺離別点	沼の原分岐	五色ヶ原	142	57	22.17	43	32	1.58	1,437	15:00	15:10	A-2	9			
歩行終了点	沼の原登山口	"	142	58	15.37	43	33	24.15	1,097	16:15		A-2				
総歩行時間(休憩時間を除く):											9時間20分					
分水嶺距離											10.3 km			: その他距離 7.3 km		

(7) 三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点コードを記入してください	点名	等級	方位	保存 状況	特記事項

(8) 人工施設の現況および地形図との相違点

石狩岳山頂・・・地形図上はP1967であるがP1966に山頂の標識がある	
沼の原台地には木道が整備されている、分岐から沼の原登山口にむかい下り約800m	

(9) 水および植生に関連した特記事項

P1770～石狩岳・・・最初少しの間ガレ場がつづき登りから丈の低いハイマツ帯頂上近くは草つき、登山道は溝がついている	
石狩岳～ニペの耳・・・ガレ場と丈の低いハイマツの連続	
ニペの耳～P1729の先まで・・・トラバースぎみに下るが高山植物帯花の種類も豊富である	
P1289～P1309・・・身の丈以上の根曲がり竹が鬱蒼と生えているが、道幅広く刈分けしている	
P1309～沼の原台地・・・ダケカンバ、笹、トドマツ、エゾマツ帯	

(10) その他の特記事項

(11) 写真の添付:(有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真説明: ①石狩岳山頂	

山行報告書(続き)
表面(1ページ目)に書ききれなかった事項を記入してください。



石狩岳山頂